

高速安協会員各位

新潟県高速道路交通安全協議会
新潟県高速道路交通警察隊

ハイウェイ通信

No.7

◎ 交通事故発生状況（令和5年6月30日現在概数）

区分	高速道路の交通事故発生状況			県内の交通事故発生状況			
	令和5年	前年比増減数	前年比増減率 (%)	令和5年	前年比増減数	前年比増減率 (%)	
人身事故	発生件数	16	-3	-15.8	1,358	69	5.4
	死者数	0	-3	-100.0	21	2	10.5
	負傷者数	20	-5	-20.0	1,535	35	2.3
物件事故	771	-38	-4.7	24,970	206	0.8	

※数値は速報値である。

◎ 夏の交通事故防止運動

1 実施期間 令和5年7月22日（土）から7月31日（月）までの10日間

2 スローガン 『 思いやり クールにゆずる 夏の道 』

3 運動の重点

○ 横断歩行者等の交通事故防止

横断歩道は歩行者が優先です。ドライバーは横断歩道に近づいたら、減速して歩行者がいないか確認し、横断中または横断している歩行者がいたら、横断歩道の手前で一時停止しましょう。



○ 疲労運転の防止

夏場は暑さのため、自分では気づかぬうちに疲労が蓄積します。居眠り運転などの疲労運転は飲酒運転と同じくらい危険です。サービスエリアなどでの定期的な休憩を心掛けましょう。

○ 飲酒運転の根絶

飲酒運転は重大な犯罪です。「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、運転する人には飲ませない」を徹底し飲酒運転を根絶しましょう。また、二日酔いも飲酒運転になります。飲み過ぎた翌日は公共交通機関を利用するなど、運転を控えましょう。

◎ 7月に発生する事故の特徴

○ 7月は飲酒運転が多く発生します。多発時間帯は21時台となり、次いで18時台、13時台となります。

発生場所では、国道での発生が多く、次いで市道となっています。

飲酒事故の多発時間帯は17時台で、10時台が死亡事故のピークとなります。

事故に遭わない、起こさないよう、安全運転に心掛けてください。



編集

協議会に対する連絡、ご意見を受け付けています。新潟県高速道路交通安全協議会（事務局 担当 庭野・村山）

電話番号 025-287-4433

e-mail: niigatakousoku-ankyo@chive.ocn.ne.jp

FAX番号 025-286-3460

URL: <http://niigata-kousoku-ankyo.com>